

## 担い手の経営のライフステージに応じた支援

 (7) 平成 29 年度ニューファーマー育成スクール
JAバンク山梨 (山梨県)

新規	継続
	○
	(平成 28 年 10 月)

1 動機(経緯)	高齢化による農業従事者の減少をはじめ、後継者や新規就農者の成り手不足を背景に、県内農業は活力低下に直面しています。重要な産業基盤である“農業”を持続可能な方向に導き地域社会・経済の活性化を促すためには、農業生産力の向上・拡大が必要であり、地域農業の牽引役となる若手農業者の育成が重要課題となります。このような課題の解決に向けて、28 年度から本スクールを開催しました。
2 概要	平成 29 年度のニューファーマー育成スクールの概要は以下のとおりです。 主 催：JAバンク山梨・JAグループ山梨担い手サポートセンター 共 催：山梨県 開催時期：平成 29 年 10 月（県外先進地視察を含め計 12 回開催） 受講者：農業経営の高度化を目指す県内在住の若手農業者（20 名程度） 運営支援：NPO法人日本プロ農業総合支援機構（通称：J-PAO） 内 容：会計・財務管理、販売戦略、経営改革プランニング等 そ の 他：フォローアップ研修会（※）の開催 （※）本スクールの平成 28 年度修了者と平成 29 年度受講者に農業関係機関・団体の担当者を加え、約 40 名の方々にご参加いただきました。修了者に対するさらなる経営高度化に向けた実践活動の指導や、県内若手農業者の人的ネットワーク作りの機会提供として受講者との意見・情報交換会を含めて開催したものです。
3 成果(効果)	本スクールの修了者は 12 名でした。本スクールの受講を契機に、農地取得や農業用機械の導入、販路開拓・拡大に向けた取り組みが見られ、山梨信連が中心となって様々な支援活動を展開しました。
4 今後の予定	本スクールにフォローアップ研修会を加えた形態で、平成 30 年度も引き続き開催します。

【講義】



【ワークショップ】

